

埋蔵文化財発掘の届出について

土木工事その他、埋蔵文化財の調査以外の目的で、貝塚、古墳その他埋蔵文化財を包蔵する土地として周知されている土地（「周知の埋蔵文化財包蔵地」）を発掘しようとする場合には、着手しようとする日の60日前までに、発掘届出書に必要な書類を添えて、大阪府教育委員会に届け出なければなりません。
(文化財保護法第93条第1項)

届出書に必要な事項を記入し、下表にある書類（A4版でお願いします）を整え、2部作成し（押印不要）、ご提出ください。大阪府教育庁文化財保護課へ進達いたします。

表 発掘届出に必要な書類（A4版でお願いします）

工事の内容	建 築	土 木
発掘届出書	○	○
位置図	○	○
工事内容を示す図	<ul style="list-style-type: none">配置図平面図立面図断面図基礎断面図	<ul style="list-style-type: none">平面図断面図切土、盛土を塗り分けた図

◎届出提出・問い合わせ先

門真市市民文化部 生涯学習課 歴史資料館

☎ 571-0041

大阪府門真市柳町11番1号

☎ 06-6908-8840

FAX 06-6908-8840

様式2

第 号
年 月 日

大阪府教育委員会教育長 様

住 所
氏名等

埋蔵文化財発掘の〔届出・通知〕について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したい
ので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔第93条第1項・
第94条第1項〕の規定により、別記1の事項について、関係書類を添付
し、別記2のとおり〔届出・通知〕します。

別記 1

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施工担当者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】

1. 土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図（1万分の1以上の精度で工事箇所が確認できるもの。A4版を基本とするもの）
2. 当該土木工事等の概要を示す書類及び図面（A4版を基本とするもの）

別記2

93条第1項 ・ 94条第1項
(○で囲むこと)

教文 第	号 ・	年	月	日
------	-----	---	---	---

1. 所在地	大阪府門真市		
2. 面積	(敷地面積)	m ² ・	(建築面積) m ²
3. 土地所有者	氏名等：		
	住所：		
4. 遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡 ()		
遺跡の名称			員 数
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他 ()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()		
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校 宅地造成 個人住宅 分譲住宅 共同住宅 兼用住宅 その他住宅 工場 店舗 その他建物 () 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス 電気 水道 下水道 電話通信 農業基盤 農業関係 土砂採取 その他開発 ()		
工事の概要	最大掘削深度GL-_____m 盛土(有・無)最大GL+_____m 地盤改良(有・無) 浄化槽等(有・無) 既存基礎の解体(有・無) 基礎構造_____ 幅・径_____m 建築面積に対して____%		
6. 工事主体者	氏名等：		
	住所：		
7. 施工責任者	氏 名：		
	住所：		
8. 着手時期	年 月 日	9. 終了時期	年 月 日
10. 参考事項			

指 導 事 項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他 ()
---------	------------------------

- [注意事項]
- ① 太線内は届出・通知者が記入。
 - ② 遺跡の種類・現状・時代及び調査目的欄は、該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は()内に記入。
 - ③ 指導事項欄は大阪府教育庁で記入。